

2024年度 生産性労使フォーラム IN 北海道

グローバルな視点から雇用・労働問題や
労働力不足を考える
～ “2024年問題” の影響と今後の課題・対応 ～

日 時 >> 2024年10月23日(水) 13:30～16:25

会 場 >> 札幌ビューホテル大通公園 地下2階 「ピアリッジA」
(札幌市中央区大通西8丁目 TEL:011-261-0111)

主 催 >> 北海道生産性本部
北海道地方労働組合生産性会議

後 援 >> 北海道経済連合会
日本労働組合総連合会北海道連合会

プログラム

時間	内容	
13:30 ～ 13:45	開会挨拶 来賓挨拶	北海道生産性本部 会長 厚生労働省北海道労働局長
		こばやし つよし 小林 剛史 みとみ のりえ 三富 則江 氏
13:50 ～ 15:00	講演 I 「グローバルな視点から働き方、幸福度、生産性と労働組合の役割を考える」	ITUC（国際労働組合総連合）会長
		ごうの あきこ 郷野 晶子 氏
		<p><< プロフィール >> 1954年12月24日 神奈川県横浜市生まれ。 1981年4月、ゼンセン同盟書記局入局。1991年3月 ハーバード・トレードユニオン・プログラム研修、1998年11月 TWARO(国際繊維被覆比較労組同盟アジア太平洋組織)書記長、2012年6月 インダストリアル・グローバルユニオン執行委員代理・同太平洋地域女性委員長、2012年11月 UA ゼンセン常任中央執行委員(国際局長)、2016年9月 UA ゼンセン副会長。 2016年12月 インダストリアル・グローバルユニオン日本加盟組織協議会事務局長、連合参与、2017年1月 ILO(国際労働機関)理事、2017年6月 ILO理事選挙労働側正理事当選、2022年11月 ITUC会長 [現職]。</p>
15:00 ～ 15:10	休憩	
15:10 ～ 16:20	講演 II 「持続可能な運輸、交通及び物流の実現に向けて～2024年問題がもたらした影響と今後の課題・対応」	日本大学生産工学部 教授 博士(工学)
		すずき くにのり 鈴木 邦成 氏
		<p><< プロフィール >> 神奈川県出身。 2006年4月 学校法人文化学園 文化ファッション大学院大学准教授。 2013年4月 日本大学生産工学部准教授。 2014年4月 日本大学生産工学部教授 [現職]。 専門は、物流・ロジスティクス工学。 主な著書に、「入門 物流(倉庫)作業の標準化」、「シン・物流革命」などがある。</p>
16:20 ～ 16:25	閉会挨拶	北海道地方労働組合生産性会議 議長 N T T労働組合北海道総支部 執行委員長
		はぎわら みつのり 萩原 光典
		

開催ご挨拶



北海道生産性本部
会長 小林 剛史

少子高齢化が全国に先駆けて進む北海道では、人口減少に伴う労働力不足が顕在化しており、その対策としてDXの推進による生産性の向上が必須であることに加え、女性の就労促進や高齢者の雇用延長、外国人労働者の雇用拡大などの必要性が指摘されております。特に外国人労働者の雇用拡大については、労働環境や雇用条件について、グローバルな視点での対応が求められることになると思われます。

さらに、この4月から、「働き方改革関連法」施行に伴う時間外労働の上限規制が適用開始となったことにより、運輸業界においては2024年問題という課題に直面しております。同業界では、以前からのドライバー不足の問題に加え、労働時間の短縮により更なる輸送力不足が危ぶまれ、広大な北海道においては、安定的な輸送力なくして持続可能な地域経済や日常生活を支えることはできないのではと懸念されています。

そこで本フォーラムでは、ITU C会長で、ILO労働者側正理事の郷野晶子氏に、日本と諸外国の働き方や労使関係の違い、国際的な場面で論じられている労働問題などについてご講演いただきます。

また、日本大学生産工学部教授・博士（工学）の鈴木邦成氏には、2024年問題が地域経済や日常生活にもたらした影響と、今後の課題・対応などについてご提言いただきます。

世界の中の日本というグローバルな視点で雇用・労働を考えるとともに、足元の2024年問題を今一度考察するきっかけとしていただきたくご案内申し上げます。

参加対象・定員

【参加対象】企業、労働組合、団体等の幹部、ならびに「生産性運動」、「働き方改革」に関心をお持ちの方

【定員】100名（先着順）

※新型コロナウイルス感染防止対策を行い開催させていただきます。対策の取り組みにつきましては当本部ホームページをご参照ください。

参加申し込み要領

お申し込み	参加お申し込みの方は、裏面の申込書に所定事項をご記入の上、ホームページ、FAXにてお申し込み下さい。【お申し込み締め切り日：2024年10月15日(火)】
参加費	① 賛助会員・役員・後援機関会員 無料 ② 一般（上記①以外の方々） 5,500円（資料代、1名様、消費税10%込） ※参加費は原則としてフォーラム開催日の前日までにお振込み願います。 ※10月16日(水)以降の参加取消しの場合はキャンセル料算定基準の適用対象になりますので、代理の方のご出席をご検討ください。 【キャンセル料算定基準】・10月16日(水)～22日(火) 取消し：参加費の30% ・当日欠席：参加費の全額
問い合わせ	北海道生産性本部「2024年度生産性労使フォーラム IN 北海道」事務局 （担当：今野、神田） 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター6階 TEL：011-241-8591 FAX：011-241-3898 URL：https://www.hpc-net.jp E-mail：info@hpc-net.jp

「2024年度生産性労使フォーラム IN 北海道」参加申込書

送信先 FAX:011-241-3898

下記の「個人情報の取り扱いについて」同意した上で申し込みます。

組織名			
所在地	(〒 -)		
参加区分	※該当項目に☑をご記入下さい。(賛助会員の場合はご加入の項目を○で囲んで下さい。) <input type="checkbox"/> 賛助会員 1. 北海道生産性本部・北海道地方労働組合生産性会議 2. 後援機関会員(団体名:) <input type="checkbox"/> 一般		
ご連絡先	TEL :	FAX :	
ご連絡担当者		ご所属 お役職	
ご担当者 E-Mail			
参加者① 氏名	フリガナ	ご所属 お役職	
参加者② 氏名	フリガナ	ご所属 お役職	
参加者③ 氏名	フリガナ	ご所属 お役職	
◆一般(非会員)の方のお申込みについては、下記もご記入願います。 ※該当項目を○で囲んで下さい。 ()月()日<北洋・道銀・労金・北海道信金・旭川信金・みずほ>にて振り込みます。 <現金>にて支払います。 参加費 5,500円 × ()名 = ()円			

●参加費の納入は銀行振込みまたは現金でお願いいたします。

銀行振り込みの場合は、下記銀行をご利用下さい。なお、振り込み手数料は参加者のご負担となりますので、ご了承下さい。

口座名:「北海道生産性本部」 口座科目:普通預金

○北洋銀行本店営業部 (0134915) ○北海道銀行本店営業部 (2957248) ○北海道労働金庫本店営業部 (4786857)

○北海道信用金庫本店営業部 (5081257) ○旭川信用金庫札幌支店 (0200076) ○みずほ銀行札幌支店 (1258020)

※銀行振込みの場合は、原則として領収書の発行はしておりませんので、必要な場合はお申し出ください。

●個人情報の取り扱いについて

- 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針については、当本部ホームページ (<https://www.hpc-net.jp>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- 個人情報は、本フォーラム実施に関わる事務手続きや資料等の作成に使用します。ただし、当本部が主催する各事業におけるサービス提供や事業案内のためにも使用する場合があります。
- 本フォーラムの実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、講師に限り配布させていただきます。ただし、法令に基づく場合などを除き、個人情報は第三者に開示、提供することはありません。
- 個人情報の開示、訂正、削除については、当本部までお問い合わせ下さい。
- 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

<本部記入欄>

No.	領収	/	
	請求	/	